## 6. 建設コンサルタント登録業者の部門登録数(表-6及び図-3)

#### (1) 部門別登録の総数

平成28年度末現在における建設コンサルタント登録業者の登録部門の累計総数は10,320で、 前年度末と比較すると、126(1.2%)の増加となった。1業者あたりの平均登録部門数は、2.61となって おり、前年度末(2.59)と比較し、0.02ポイント増加となった。

#### (2) 前年度末との比較

前年度末に比べて<u>登録業者数が増加した部門は15部門</u>となっており、増加率は電気電子部門が5.1%増と最も高く、以下、水産土木部門(4.6%増)、造園部門(3.1%増)が続く。

また、前年度末に比べて<u>登録業者数が減少した部門は4部門</u>で、減少率は電力土木部門が3.8%減と最も高く、以下、港湾及び空港(2.2%減)、廃棄物部門(1.3%減)が続く。

### (3) 部門別登録業者数

平成28年度末現在において、登録業者数が多い部門は、

① 道路部門 : 1,627業者(全登録業者の41.2%)が登録

② 鋼構造及びコンクリート部門 : 1,267業者(全登録業者の32.1%)が登録

③ 河川、砂防及び海岸・海洋部門 : 1,149業者(全登録業者の29.1%)が登録

(4) 十質及び基礎部門 : 859業者(全登録業者の21.7%)が登録

⑤ 下水道部門 : 809業者(全登録業者の20.5%)が登録

となっており、一方、登録業者数が少ない部門は、

① 機械部門 : 30業者(全登録業者の0.8%)が登録

② 電力土木部門 : 50業者(全登録業者の1.3%)が登録

③ 水産土木部門 : 68業者(全登録業者の1.7%)が登録

④ 廃棄物部門 : 79業者(全登録業者の2.0%)が登録

(5) 鉄道部門 : 104業者(全登録業者の2.6%)が登録

となっている。

表-6 建設コンサルタント登録業者の部門登録数

	平成27年度		平成28年度		増減率
部門名	登録数(A)	構成比	登録数(B)	構成比	((B-A)/A)
河川、砂防及び海岸・海洋	1,120	11.0%	1,149	11.1%	2.6%
港湾及び空港	226	2.2%	221	2.1%	<b>▲</b> 2.2%
電力土木	52	0.5%	50	0.5%	▲3.8%
道路	1,604	15.7%	1,627	15.8%	1.4%
鉄道	104	1.0%	104	1.0%	0.0%
上水道及び工業用水道	324	3.2%	332	3.2%	2.5%
下水道	803	7.9%	809	7.8%	0.7%
農業土木	746	7.3%	750	7.3%	0.5%
森林土木	200	2.0%	203	2.0%	1.5%
水産土木	65	0.6%	68	0.7%	4.6%
廃棄物	80	0.8%	79	0.8%	<b>▲</b> 1.3%
造園	193	1.9%	199	1.9%	3.1%
都市計画及び地方計画	776	7.6%	776	7.5%	0.0%
地質	423	4.1%	419	4.1%	▲0.9%
土質及び基礎	854	8.4%	859	8.3%	0.6%
鋼構造及びコンクリート	1,238	12.1%	1,267	12.3%	2.3%
トンネル	242	2.4%	244	2.4%	0.8%
施工計画、施工設備及び積算	451	4.4%	460	4.5%	2.0%
建設環境	527	5.2%	531	5.1%	0.8%
機械	30	0.3%	30	0.3%	0.0%
電気電子	136	1.3%	143	1.4%	5.1%
計	10,194	100.0%	10,320	100.0%	1.2%

「構成比」及び「増減率」は、小数点以下第2位で四捨五入としている。このために誤差が生じることがあり、「計」が一致しないことがある。

# 図-3 登録業者における部門の登録率

